



双方向（ハイブリッド）インバータのロボットへの利用 三相200V出力（単相230V/120V出力）

BBCソリューション（株）

スイスで操業30年の歴史を誇るStuder Innotec SAの双方向（Hybrid）インバータは、**インバータ機能**と**充電器機能**を装備しており、システムの簡素化が可能です。構成部品から全てMade In スイスで、革新的で最高の品質の製品を供給しております。オングリッド電力供給装置及びオフグリッドバックアップ電源等に多くの実績があり、また、AMR（自立走行搬送ロボット）にも使用されております。

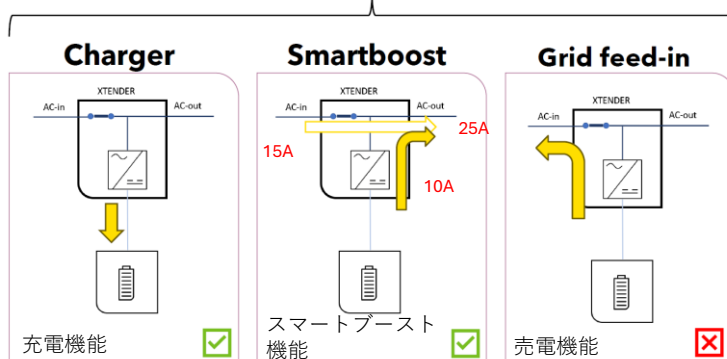
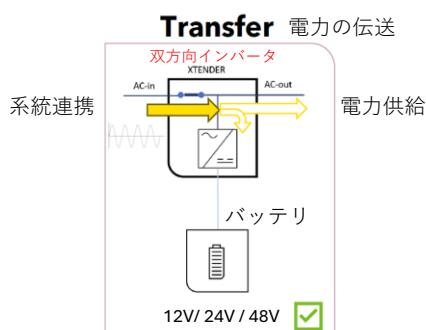
XTMシリーズ製品は12Vdc～48Vdcまでのバッテリーに対応し、連続出力1.5kVA～3kVAの小型で高品質の双方向インバータをラインナップしております。最大9kVAまで拡張可能です。

XTM3500-24の基本機能（単相出力）



XTM3500-24

連続出力：3kVA

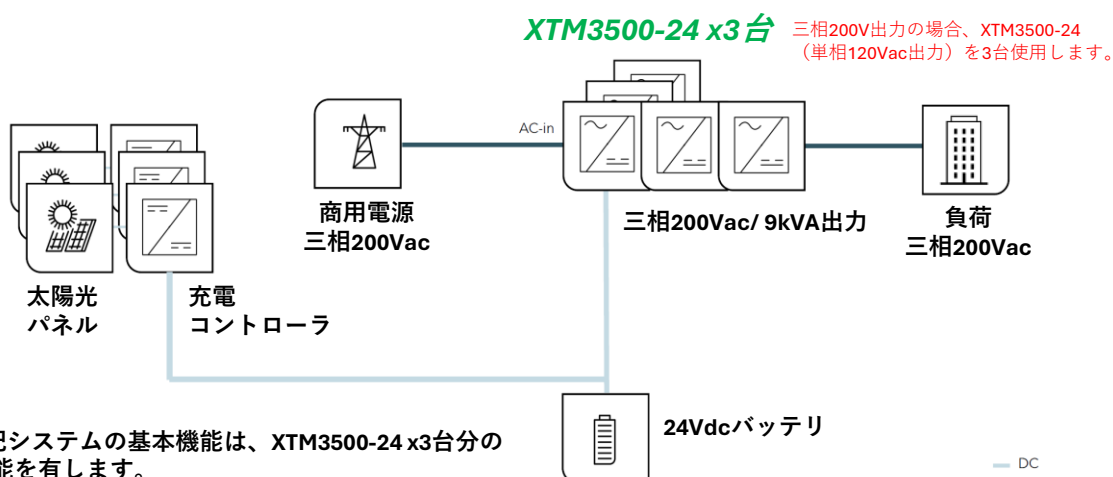


商用電源の電力をバッテリーに充電します。

負荷の需要が25A、系統からの入力15Aの場合、自動的に不足分10Aをバッテリーから供給します。

国内の認証機関JETの認定が必要

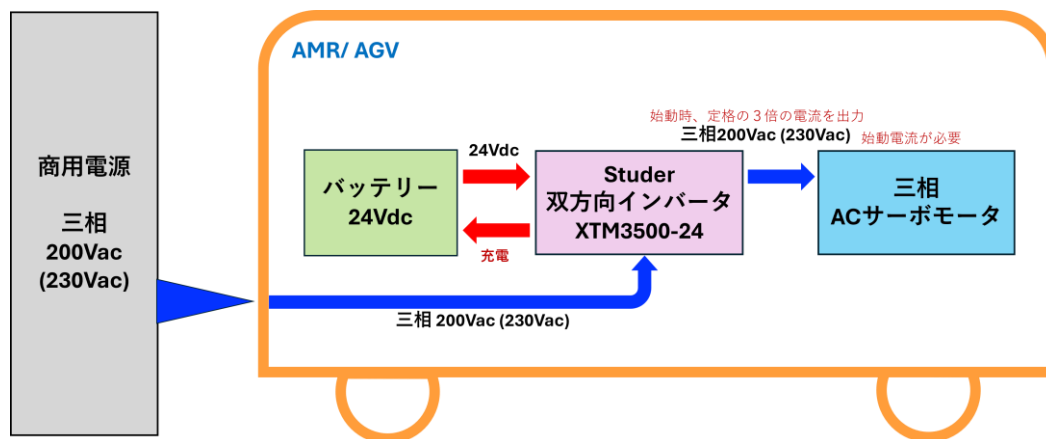
オングリッド蓄電システムの例（三相200Vac/9kVA出力）



※上記システムの基本機能は、XTM3500-24 x3台分の機能を有します。

※システムは27kVA出力まで拡張可能です。

AMR・AGVへの使用例（三相200Vac）



Studer製双方向インバータを使用するメリット

- ① バッテリーのシステム電圧が高電圧でない (12Vdc/ 24Vdc/ 48Vdc)
→ 取扱いが容易、DC/DCコンバータが不要
- ② 始動時（5秒間）に、定格の3倍の電流を出力
→ 負荷の始動電流対策としてバッテリー容量を増やす必要がない
- ③ 商用電源に接続した双方向インバータでバッテリーを充電
→ AC充電器・ワイヤレス充電器等の充電器を別途、用意する必要がない

XTM3500-24の主な仕様

公称バッテリー電圧(入力電圧)	24Vdc (19～34Vdc)
連続出力@25℃	3kVA
30秒間出力@25℃	3.5kVA
5秒間出力@25℃	9kVA
出力電圧	230Vac/ 120Vac ± 2%
出力周波数	45～65Hz ± 0.05%
消費電力	1.6W
入力電圧	150～265Vac/ 50～140Vac
入力周波数	45～65Hz
最大入力/出力電流	50Aac/ 56Aac
電源切替時間	< 15msec
最大効率	94%
全高調波歪み	< 2%
力率	0.1～1
過負荷・短絡保護	自動
過熱保護	OFF 前警告・自動再始動
最大充電電流	90A
質量	21.2kg
外形寸法(W/H/D)	322/ 466/ 137mm
適用規格	<ul style="list-style-type: none"> ●低電圧指令-2014/35/EU：IEC 62477-1, 62109-1, 62109-2, 62040-1 ●EMC-2014/30/EU：IEC 6100-3-2, 6100-3-3, 6100-6-2, 6100-6-4, 62040-2

